

森っこプロジェクト 「環境教育フィールド活用状況調査」 (幼稚園)

回答数 学校 13校(31校) 回答率41.9%

有効データ数 36件 (1校当たり、2.7枚)

1.今年度の授業や行事で公園や森など野外で活動を行いましたか？ または行う予定がありますか？

はい 35 件

いいえ 0 件

2.どこでどんな活動を行いましたか？ または行う予定がありますか？

(内容は複数回答アリ)

野外活動を行った回数野 195 ÷ 野外活動を行った学年数 37 = 5.2回 (学年平均回数)

	回答数	内容		
	(学年数)	(遊具やボール遊び)	(動植物の観察)	その他
常盤公園	17	11	4	
カムイの杜	24	17	2	遠足6
神楽岡公園	11	1	7	
旭山動物園	21		16	遠足3
春光台公園	24	5	10	昆虫採取1
その他の公園 (永山中央・ハラインパーク・クリスタルパーク・東光スポーツ公園・忠和・花咲公園など)	69	48	26	水遊び4
果樹園、農園、農家、農業高校	22			収穫体験など
山林、高校や大学、河川敷	7			間伐や虫捕りなど
(計)	195			

3.自然体験プログラムとして、公園や森などでの野外活動以外に具体的にどのような学習を行いましたか？ または行う予定がありますか？ (複数可)

教室での図鑑等による動物や昆虫の話 25 件

草花・野菜の栽培や観察 30 件

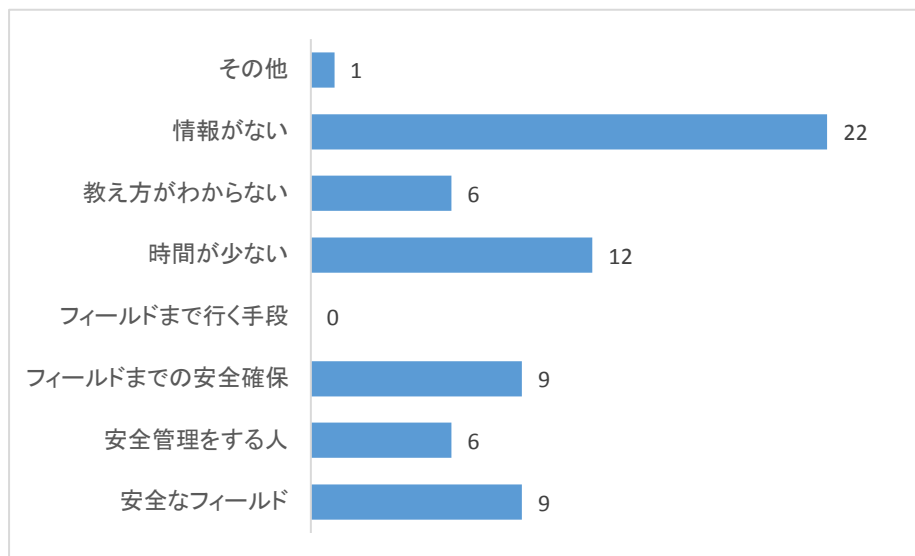
その他 5 件

どろんこ遊び

収穫した野菜を使った給食づくり

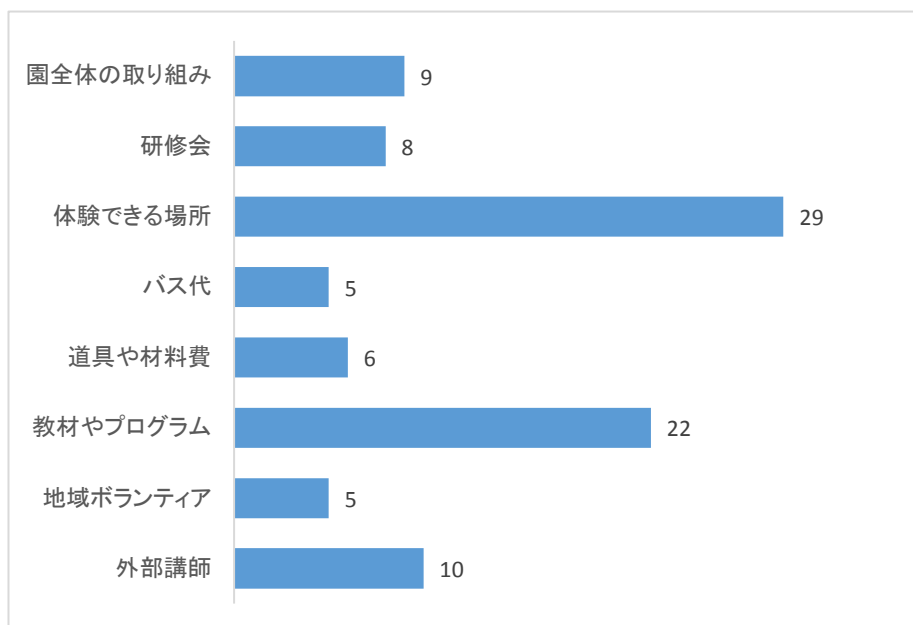
オガクズを使った製作

4. 野外活動をする際に課題と思うことは何ですか？（複数可）



（その他） 特に課題はない。

5. 環境教育を進めていくために必要なのは次のどれだと思いますか？（複数可）



※ 環境教育を進めるために最も重要だと思うことは何ですか？

（時間・人・費用・場所 — ハード面の整備、支援）

安全管理の整った環境設定をすることだと思います。
 活動できるフィールドが増えてくれたら使いやすいと思います。
 子供が興味、関心をもてる環境。子供が安全に遊べる環境。
 場所と、その場所を知るための機会や手段。安全性と自由さ
 豊富な知識と経験をもつ専門講師など。

（情報、教材、プログラム、外部講師 — 外部からくるもの）

多くの情報
 環境教育を指導するための専門的な知識を地域の人たちも学べるようにしてほしいと思う。
 今年は外部講師を依頼して活動しましたが、とても勉強になったので、外部講師は必要と思います。
 専門的な内容を知っている方から色々と教えてもらい子供たちが安全に遊べる指導を進めていくこと
 子供たちにわかりやすく説明することを学ぶ環境

（先生が、学校が — 教える側の要素）

保育者が環境教育に対する知識を深めることだと思います。

教職員が子供にとって野外活動の重要性を認識し、実行すること

子供たちが楽しく体験、経験できるように教員たちが力を合わせて協力する。

教職員が活動のテーマなどを設け、子供たちと同じ目線で一緒に考え、取り組む。

子供たちが自然などの環境に興味を持てるように周りの大人がかかわっていくこと。

たくさんの体験を通して、子供たちが沢山の気づき、発見をすること。

活動を行うための準備段階だと思います。

（その他 — 環境教育とは何？）

子供の心身発達にあった環境設定をすることだと思います。

安全を第一に考え、一人一人が楽しんで行うこと。

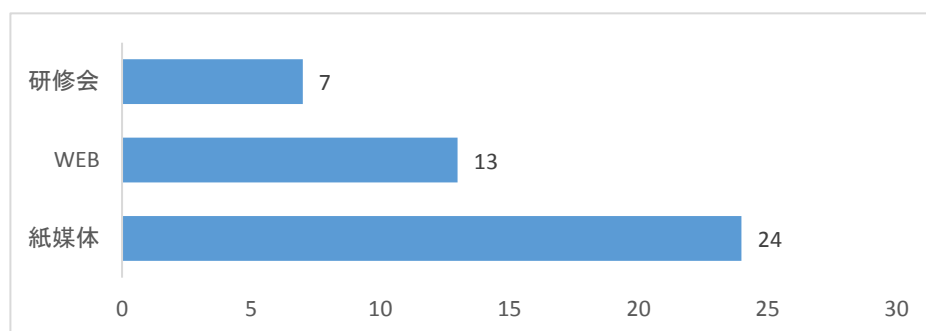
子供たちの年齢にあったものを題材にすること

6. 「環境アドバイザー派遣制度」を知っていますか？

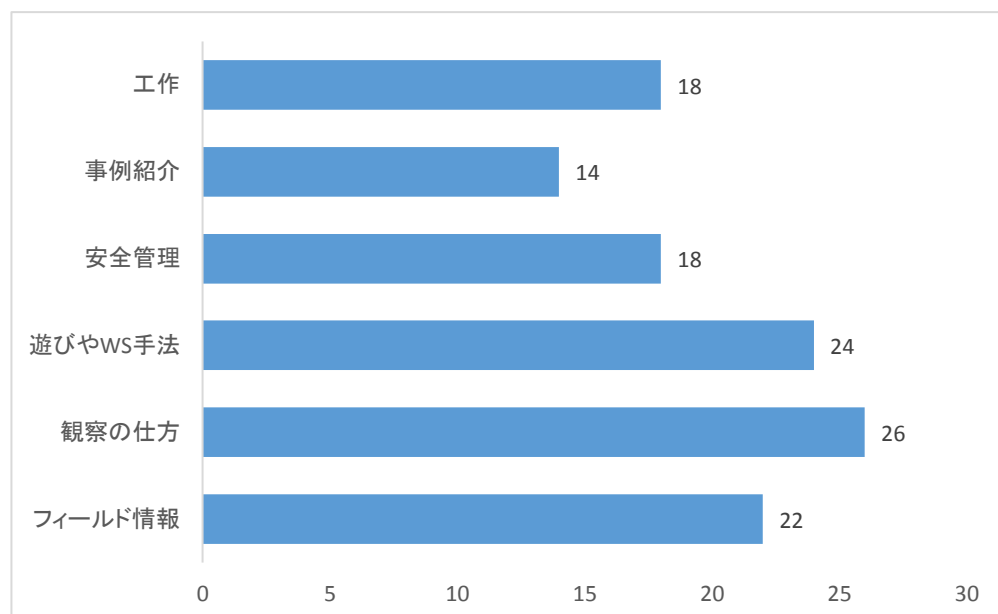
知らない	34	人
知っている	1	人
利用したことがある	0	人

7. もりねっと北海道では、野外での環境教育を支援するための活動をしています。支援してほしい内容と方法をお答えください。（複数可）

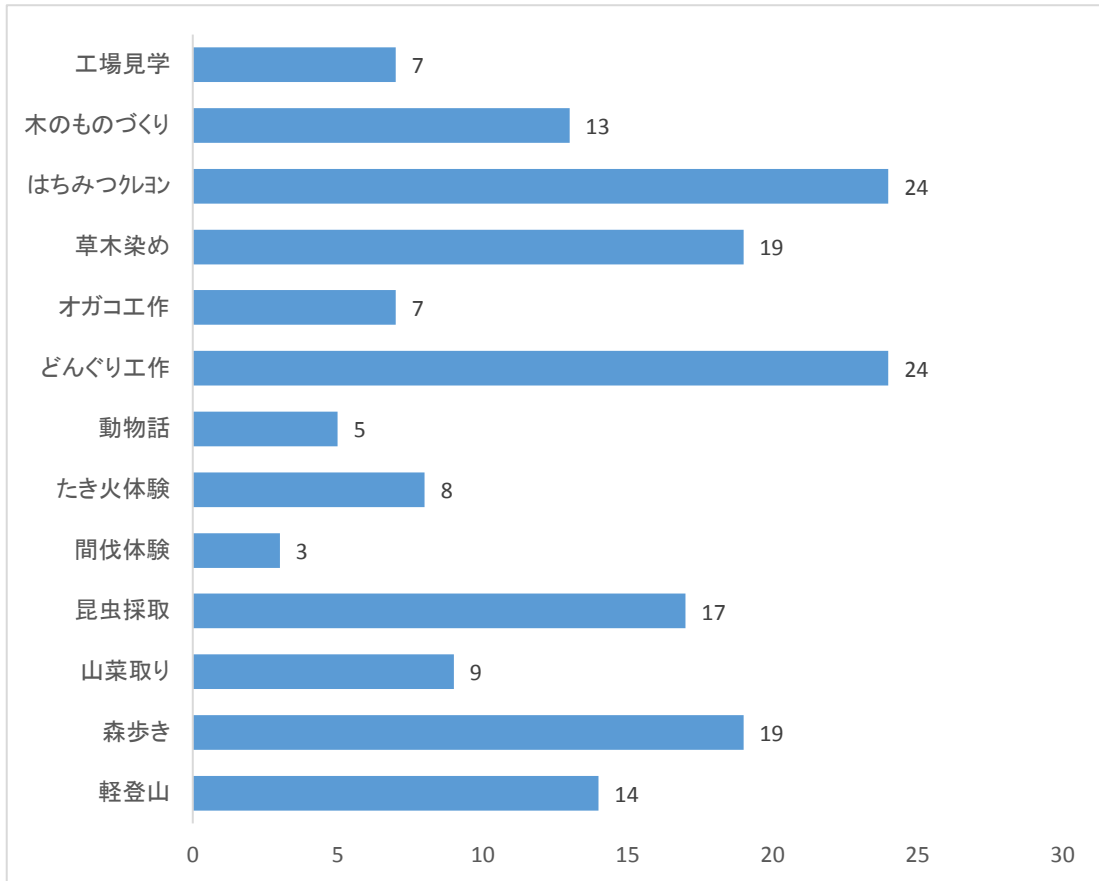
情報提供の方法は？



内容は？



8. 以下のような自然体験プログラムの中で、やってみたいと思うプログラムはどれですか？（複数可）



9. 最後に、森や自然、環境教育全般に関することについて、ご意見ご要望などあれば記載してください。

（意見）

住宅街で短時間でもできる環境教育の方法を知りたい

環境教育に興味はありますが、具体的にどう進めていいのかわからず、なかなか行えません。

環境アドバイザー制度があることを知りませんでした。是非利用させていただきたいと思いました。

森や自然の遊びを知る中で、体験ばかりでなく自然とのかかわり方、現状（ゴミ問題、動植物の生態系についてなど）も学べる場があったらいいと思う。

森や自然の楽しさをもっともっと子供たちに伝え、子供たちが自然のすばらしさを感じたり、自然から色々なことを学んでほしいと思います。

森や自然で安心して遊びや体験など使用できるよう地域全体で、ゴミ問題や動植物などの環境を整えることができたらいいと思います。

なかなか森や自然に触れ合う機会が減ってきているため、増やしていけるといいと思う。

（要望）

旭川市内には、ゴミ箱のない施設が多く、かえってゴミが散乱しているので、ゴミ箱を増やしてほしい。

公園の清掃日（水あそび）で水が使えない日程、草花を伐採する日程を知りたい。

子供たちにより多くの気づきや素晴らしさを伝えるために、保育者ができること、良い方法があればぜひ聞きたいです。また魅力的な公園の具体的な情報（〇月頃に〇〇を持っていけば〇〇ができる）がわかりやすく入手できると大変ありがたいです。

幼稚園児の場合は野外活動で何かを学ぶことより、豊かな自然の中で自発的に遊ぶことが大切だと思います。安心安全に遊べる自然を活かした環境を移動時間のかからない近郊に数多く確保してください。

旭川市内の公園や新しくできた公園などの情報が欲しい。（ネットでもいいので） また、どんな経験ができるのか、季節によつての遊び方なども知りたいです。

やりたいことは強く思っているのですが、どこへ行けばできるのか、どこに聞けばよいかかわからず断念していました。どこにどんなところがあるのか、どんな体験ができるのかを知りたいです。